

## 5-③ 施設・居住系サービスの整備計画

### (1) 介護保険施設等の整備

#### 現状と課題

- 第8期計画期間では、グループホームは1施設18床（新規）が整備されました。また、複合施設として市内初の看護小規模多機能型居宅介護が1施設整備されました。
- 第8期計画期間、施設整備計画に基づき特別養護老人ホームを公募しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で介護サービス事業者の経営状態も安定せず応募がなく整備には至りませんでした。
- 令和5年8月に実施した特別養護老人ホームの入所が必要な入所申込者の調査をもとに、高齢者のニーズや待機者の個々の状況を精査し、要介護3以上の介護度で家族等の介護力や日常生活自立度が低い入所申込者は75人という結果となり、待機者の解消が課題となっています。
- 令和5年9月に実施したグループホーム待機者調査では、入所希望者は43人でした。
- 介護保険制度が平成12年度に開始してから23年経過しており、また、介護保険制度以前の措置制度の時代より運営を行っている施設は、更に施設の老朽化が課題となっています。

#### 施策の方向

- 整備計画は、介護保険施設として広域型特別養護老人ホーム、居住系施設としてグループホームを日常生活圏域に計画します。
- 高齢者が安心してサービスを受けることができる環境を整備する観点から引き続き公募を行い、未整備地区を解消するよう計画的な整備を図ります。
- 災害イエローゾーンにおける新規整備をする場合は、高齢者施設等に安全上・避難上対策が実施されている等の要件を設けます。
- 施設の老朽化については、今後の国県、事業所の動向を見据え対応していきます。

#### 主な施策

事業名	内容
鹿沼市社会福祉施設等整備事業	県の交付する栃木県地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等の整備に関する事業）を活用し、地域密着型サービス施設整備や介護施設等の施設開設準備経費等の支援を行います。

## 目 標

施設種別	現在床数 (※1)	整備計画			8年度 末床数 見込み
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
介護老人福祉施設 (広域型特別養護老人ホーム)	477	30 (新規)	40 (新規)	-	547
介護老人福祉施設 (地域密着型特別養護老人ホーム)	107	-	-	-	107
介護老人保健施設	240	-	-	-	240
介護医療院	0	-	-	-	0
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	225	18	-	-	243
計	1,049	48	40	-	1,137
【その他の公募対象施設】					
混合型特定施設入居者生活介護入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム、ケアハウス等）	220	-	-	-	220
小規模多機能型居宅介護（施設数） 看護小規模多機能型居宅介護	12 施設	-	-	1 施設	13 施設

※1：現在床数は、本市における施設整備数のため、実際の入所者数とは異なります。

## (2) 介護医療院

### 現状と課題

- 介護医療院は、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能を提供し、医療の必要な要介護者の長期療養・生活の施設となります。県内では8施設があります。
- 介護医療院は、介護サービスのほか医療ケアも受けられるため介護サービス給付費の増加が見込まれます。

### 施策の方向

- 今後、増加が見込まれる慢性期の医療・介護ニーズへの対応のため、国県、事業所の動向を見据え対応していきます。